

探究的な活動 授業実践

教科 (科目)	理科 (地学基礎)	火成岩について
------------	--------------	---------

探究的な活動	観察 ・ 疑問提示 ・ 話し合い
--------	------------------



偏光板顕微鏡の説明



偏光板で岩石薄片を観察している様子



偏光板顕微鏡で観察された岩石

<p>生徒の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火成岩の組織を復習する。 ・岩石を調べる方法を知る。 ・偏光顕微鏡を用いて岩石薄片(プレパラート)を観察する(演示)。 ・偏光顕微鏡によってなぜ観察ができるのか説明する。 ・岩石薄片を各自がグループで観察 【観察】 ・等粒状組織(深成岩)と斑状組織(火山岩)の特徴を学ぶ。 ・水晶とアメジストを見て、鉱物は特有の形を持つことを知る。 【観察】 ・斑状組織について疑問を抱かせる。 「なぜ急速に冷却した火山岩なのに、大きな結晶である斑晶も含まれているのか」 【疑問提示】 ・近くの人と考えさせる。 【議論・話し合い】 ・マグマだまり(既習事項)から答えを導き出させる。 ・結晶と鉱物の性質を知る。
--

<p>授業のねらい・生徒の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察を採り入れ、疑問を持たせることで主体的に学習をするようにする。 ・積極的に生徒は観察をして、まわりの生徒と議論をしていた。

<p>感想など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察をすることで、教科書に書かれていることを深く理解することができた。 ・斑状組織の説明について、疑問を持つことは普通しないが、あえて疑問を持たせてくれたことで、考える時間ができた。
